札幌市省エネ住宅の普及に向けた取組

札幌市 都市局 市街地整備部 住宅課

2023.12.16

新・札幌版次世代住宅基準

積雪寒冷地である地域特性に応じた、札幌市独自の
高断熱・高気密住宅の基準が進化しました。

省エネ性能が高い

旧基準

等級	UA値	暖房＋換気
トップランナー	0.18以下	35%
ハイレベル	0.22以下	45%
スタンダードレベル	0.28以下	60%
ベーシックレベル	0.36以下	75%
ミニマムレベル	0.46以下	90%

国の省エネ基準は0.46以下

新基準

等　級	ＵＡ値 外皮平均熱貫流率 (W/㎡･K)	BEI※ 一次エネルギー消費量
プラチナ（Platinum）	0.18以下	0.6以下
ゴールド（Gold）	0.20以下（等級7）	0.8以下（等級６又は誘導基準）
シルバー（Silver）	0.28以下（等級6）	
ブロンズ（Bronze）	0.40以下（等級５又は誘導基準）	

ZEH基準は0.40以下

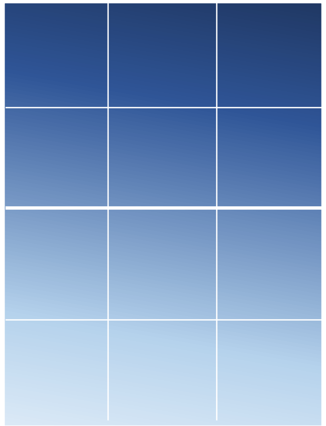
新・札幌版次世代住宅②

サスティナブル要件について

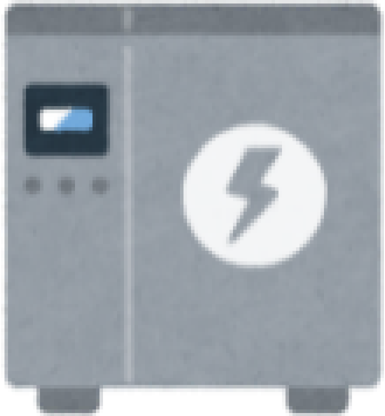
全等級で、太陽光発電および蓄電池の設置を要件としています。

比較的低コストで導入できるものを要件とすることで、
地場の工務店を含め、広く普及促進を図る。

一般家庭で１日に使う電気（照明・家電等）
の２割～３割程度を賄い、発電のピークカットにも寄与する。



400Wﾓｼﾞｭｰﾙ
×4枚程度



ﾎﾟｰﾀﾌﾞﾙ式
可

省エネ住宅に関する事業①

札幌版次世代住宅補助制度

等級がシルバー以上の札幌版次世代住宅を札幌市内に新築する方には、新築費用等の一部**補助**があります。

補助金額

【シルバーレベル】
¥60万円

【ゴールドレベル】
¥180万円

【プラチナレベル】
¥220万円

※ブロンズレベルは補助対象外

省エネ住宅に関する事業②

札幌市既存集合住宅省エネ改修コンサルタント派遣事業

集合住宅の外断熱改修工事に向け、札幌市内の既存集合住宅まるごと１棟の**省エネ性能について**札幌市が派遣する専門家が**無料**で診断します。

応募 ▶ 派遣対象住宅の選定 ▶ コンサルタント派遣 ▶ 調査＆結果報告

※応募には札幌市が定める条件を満たしている必要があります。

こんなお悩みがある集合住宅にはピッタリの事業です。

〇部屋が寒い
〇マンション全体を断熱改修したい
〇マンションの結露が酷い
〇マンションの外断熱改修を詳しく知りたい

省エネ住宅に関する事業③

札幌市住宅エコリフォーム補助制度

札幌市が定める省エネ改修工事・バリアフリー改修工事を行う札幌市民の方には、改修工事費用の一部**補助**があります。

補助金額は**一申請者あたり最大50万円**。

省エネ改修工事

○窓の断熱改修
○断熱改修工事
・床全体の断熱改修
・屋根又は天井全体の断熱改修
・外壁全体の断熱改修
○高断熱浴槽へ改修するもの
○節水型便器にするもの
○全熱交換器の設置（新設及び交換）

バリアフリー改修工事

○浴室の改良
○便所の改良
○階段の改良
○段差の解消
○廊下の拡幅
○手すりの新設
○出入口の戸の改良
○玄関前スロープ設置

※札幌市が定める基準に適合すること